

豊川ごみ減量かわら版

11月のごみ分別強化月間です

ごみステーションの状況を見ると、可燃ごみの中に資源化できるペットボトルや紙類など、不燃ごみの中にビン、カンやスプレー缶（危険ごみ）などの混入が依然として見受けられます。

このため、今年度も11月をごみ分別強化月間と定め、町内会にご協力いただき、分別確認の声掛け運動などの取り組みを実施します。

ごみの分別、減量化、資源化へご協力をお願いします。



間違えやすいごみ

①スプレー缶は危険ごみ

不燃ごみに出されると、収集車の中で爆発する危険があります。

必ず中身を使い切ってから危険ごみ専用の灰色の回収カゴへ直接入れてくだ

②金属とプラスチックの混合品

金属とプラスチックの混合品は不燃ごみとして出してください。

ただし、カバンの金具やネジ部品など、金属が少量の場合は可燃ごみになります。

豊川市では、回収した不燃ごみから小型電化製品や金属類、可燃物を選別し、埋立地の延命化、資源のリサイクルに取り組んでいます。

しかしながら、不燃ごみにビン・カンなどの資源や、本来可燃ごみとして回収しているプラスチック製品が多く混入しており、選別作業で大変苦慮しています。再度ごみ分別の確認をお願いします。

家庭系ごみ収集量速報値

家庭ごみのうち可燃ごみの月別収集量は次のとおりでした。

可燃ごみ	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和2年度	3,247 t	3,665 t	3,441 t	3,303 t	3,036 t	3,052 t
令和元年度	3,315 t	3,533 t	2,922 t	3,478 t	3,226 t	3,018 t
前年度比	-68 t	+132 t	+519 t	-175 t	-190 t	+34 t

ごみの減量で経費
節減にご協力を！